



堺フェニックスロータリークラブ

SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー

大澤 徳平

会長

吉川 美幸

幹事

田辺 弘樹

会報委員長

細川 浩二

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991例会日:毎週木曜日 18:30～
例会場:ホテル第一堺<http://www.sakaiphoenix.com>
rotary@sakaiphoenix.com

第682回例会

通巻649号

平成23年9月29日

2011～2012年度No. 12

本日の例会 プログラム(第 682 回例会)

2011年9月29日(木) 第12回例会 場所 ライフガーデンさかいホール

本年度 RI テーマ 唱和

開会点鐘 吉川美幸会長

ロータリソング斉唱「我ら日本のロータリアン」ソングリーダー 河野 強副 SAA

お客様のご紹介

会長の時間 吉川美幸

出席報告 (担当 河野 強副 SAA)

委員会報告 親睦委員会 向井利之委員長 「親睦家族旅行について」
新世代奉仕委員会 中井昭宏副委員長 「インターアクトクラブの支援について」

幹事報告 田辺弘樹

SAA 報告 (担当 中井崇嗣副 SAA)

閉会点鐘 吉川美幸会長

「会員感謝の集い」ペットボトルキャップ・ベルマーク収集活動にご協力お願いします(新世代奉仕委員会)
募集日: 9月22日・29日・10月6日 ～事務局又は例会場にお持ちください～

次回の例会予告(第683回例会)

2011年10月6日(木)

卓話

「米山記念奨学会について」

米田 眞理子 会員

・第4回定例理事役員会 午後5時より

次々回の例会予告(第684回例会)

2011年10月13日(木)

卓話

「私とロータリー」

熊取 敬子 会員

次々々回の例会予告(第685回例会)

例会場変更 秋の親睦家族旅行



2011-12年度 RI会長 カルヤン・バネルジー(Kalyan Banerjee)

国際ロータリーテーマ Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう

博愛を広げるために

[唱和]

「Reach Within to Embrace Humanity」

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

ロータリーソング斉唱 「手に手つないで」

本日のお客様

堺フラワーRC



会長 尾羽根 伸幸様

お陰様で子クラブも10月14日創立1周年を迎えます。つきましては記念式典並びに姉妹クラブ昌原広場RC 歓迎会を行いますのでご多忙中とは存じますが万障練り合わせの上ご参加お願い致します。

会長の時間

吉川 美幸 会長



皆さんこんにちは
今回、台風12号に続き、台風15号と、また私達2640地区に、大変な被害をだしました。その事で先程、臨時理事会を開かせて頂きました。

新聞や、テレビでの報道で、皆さん見ておられると思いますが、和歌山にすごい被害がありました。その中で、今回、2640地区の新宮ロータリーの会長が、支援を申し出ておられます。

新宮の熊野川の人達が、大洪水で、大変な事になっておられるそうです。

私も、屋根まで浸かっている画像を見ました。家もそこら中、泥だらけだそうです。

新宮ロータリーから、熊野川の方々の所に、お米と、掃除道具を支援して頂きたいと依頼されました。

先程、理事会で承認を頂きましたので、タイムリーに、新宮ロータリーに運びたいと思います。報告いたします。

今日は、その事を含め、ボランティアについての私の考えを、お話をしたいと思います。

皆さんもご存じの様に、私自身、医療や、介護施設等をさせて頂いています。

皆さんもご存じの様に、私自身、医療や、介護施設等をさせて頂いています。

特に社会福祉法人の特養などには、ボランティアの方々には、たくさん来て頂き大変お世話になっています。ボランティア何に喜びを感じボランティアをされておられると思います？

ボランティアの皆さん、一様に、ただ、喜んでもらえるから。笑顔がみえるから。有難うと言ってもらえたからとか、色々あります。ボランティアって、気持ちに余裕がある人、時間に余裕がある人、お金の余裕がある人しか、なかなかできませんが、やっぱり、モチベーションの高さを維持できるのは、何と言っても、自分がした事が役にたった。してよかった。って感じれたからだ、私は思っています。

私は、今年度、何度も申し上げていますが、喜んで頂いたという事をみんなで感じる事の出来る、させて頂いた成果が、実際見える奉仕活動をしたと思っています。タイでの、図書館の建設事業など、来年5月に行われるタイでの国際大会に合わせて、皆で見にいける様に、今着々と進めています。

是非とも、出来るだけ多くの方々と、一緒に行きたいと思っています。

出席報告

(担当 中井崇嗣 副SAA)

在籍者	29名	出席者	16名
出席計算会員	24名	欠席者	12名
出席免除者	5名	免除出席者	1名
先々週修正出席率	82.1%	出席率	70%

幹事報告

田辺 弘樹 幹事



©2011年10月のロータリーレートは、1ドル=78円。

本日の配布物

ルンピニRC再調印式・WCS 海外視察申込用紙

近隣クラブ例会変更

堺フラワーロータリークラブ

平成23年10月8日(土)の例会は

泉州 KUMATORI RC との合同移動例会へ変更。

同日、場所：住之江競艇場 時間：17：00～

堺西ロータリークラブ

平成23年9月29日(木)の例会は

12：30～ 於：吉祥院 (堺市北区大豆塚町1-51)

平成23年10月6日(木)の例会は

12：30～ 南海本線 浜寺公園駅前 清掃活動

浜寺公園レストハウス 2F 会議室にて例会

平成23年10月27日(木)の例会は

10月30日(日)「秋季家族会」 大阪天満天神 料亭 相生楼 と 繁昌亭

例会出席率が低下しております。

欠席された方は、近隣クラブへメイキャップに行き、出席100パーセントを目指しましょう。

委員会報告

奉仕プロジェクト委員長 中野 一郎

2011～2012年度

タイ・ルンピニRC姉妹クラブ再締結・国際奉仕活動(旧WCS) 参加の御案内

平素はクラブ奉仕活動にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、2011年～2012年度タイ・ルンピニRCとの姉妹再締結及び、国際奉仕活動(旧WCS)を下記の要領で開催いたします。多数ご参加くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

1. 日 程

2011年11月22日(火)～11月26日(土)

11月22日(火) 関西国際空港 昼便にて出発

11月26日(土) 関西国際空港 昼すぎに到着

2. 目 的

・タイ・ルンピニRCとの締結、毎年更新の為

・タイ農村部の小学校に対する識字率向上プロジェクトへの現地視察

3. 費 用

おおむね 70,000円～80,000円

参加・不参加の連絡は、9月30日までにお願いします。

新世代奉仕副委員長 中井 昭宏

今一度、会員みなさまにお願いがございます。初芝立命館高校インターアクトクラブの活動としてガーナ共和国へのワクチン支援を行っています。初芝立命館小学校、中学校、高校の生徒さん達が、みんなで取り組んでおられます。「ペットボトルキャップ集め」

10月12日に8月に行った職場奉仕体験学習の報告会がございます。その時にペットボトルキャップを持ってまいりたいと思っております。ぜひご自宅、ご近所、お知り合いの方にお声をかけて頂き、例会に出席し、ペットボトルキャップをご持参下さい。

私は2000個集めてきます。みなさんは一人50個、よろしくお願ひいたします。

クラブフォーラム

奉仕プロジェクト委員長 中野 一郎



ロータリーの歴史

現在、ロータリーは、隆々と栄えています。世界に約34000クラブがあり、まさに巨大な組織になっているのであります。

しかし、106年の歳月を振り返りみますと、クラブナンバー1のシカゴロータリークラブ一つだけあります。そして、更に、シカゴロータリークラブの濫觴まで振り返りますと、それは、当時37歳の弁護士ポール・ハリスの頭脳に宿った一滴の発想にすぎませんでした。

1905年2月23日、シカゴ市のノース・ディアボーン街ユニティビル711号室にポール・ハリスが3人の友達と集まりました。

先ず、この711号室を事務所に行っているガスターバ

ス・ロアであります。大変骨のある職業人であったと言われていたのですが、不安定な職業であったがために、後に、破産をして、自殺によってこの世を去ったという悲しい経歴の持ち主であります。

もう1業者のシルヴェスター・シールであります。大変人柄が良く世話好きであり、終生ポール・ハリスの親友でありました。自宅も隣同士であり、墓も並んでいます。ポール・ハリスの著書によりますと、『冬になって雪が降ると、私の家の勝手口からシルヴェスター・シールの家の勝手口まで人の足跡がついていた』と言っているように、いつも2人の間には、行き来があったのであります。

また、夏が来ると、二人は、ミシガン湖畔のシルヴェスター・シールの別荘で家族共々避暑を楽しんでいたものであります。

3人目は洋服屋のハイラム・ショーレイであります、後に至って、シカゴロータリークラブが親睦派と奉仕派に分かれて争った時に嫌気がさしてロータリークラブを退会し、二度とロータリーに戻らなかった人であります。

ポール・ハリスは、この3人に対して、『この厳しい経済情勢の中で、お互いに皆貧乏人ばかりだ、お互いに心を開きあって、肩を寄せ合って、助け合って楽しいクラブを作ろう』と提案しました。そして、そのためには、同業者を入れないで、一つの職種から一人だけ会員をとるという一業一会員制の原則をとろうと提案しました。

同業者は、自由競争を前提とする資本制経済社会においては、食うか食われるかの関係にありますから、自分が潰れる前に彼が潰れて欲しい、という訳の分からない感情の虜になります。そして、同じ業界にいるが故に、お互い長所も知っているが、同時に、悪いところも、醜いところも、汚いところも全て知り尽くしていますから、本当に心を開けないということもあります。

そこで、同業者を排除して、一つの職種から一人だけ会員をとってクラブを作れば、お互いに仲の良いクラブが出来ようという発想であります。

この一業一会員制の原則が後に至ってロータリーの核となるのです。

その次に、2週間後の3月9日、ポール・ハリスの法律事務所に集まりました。この時は2人増えて6人でありました。

一人は、印刷業者のハリー・ラグルスであります。この人は、五番目に仲間になったので第五ロータリアンとも呼ばれており、初期シカゴロータリークラブの親睦派の大立て者でありました。後に、クラブが親睦派と奉仕

派に割れた時に、クラブ親睦を回復しようとして、ロータリーソングの慣例を作ったロータリアンでありました。しかし、奉仕というのは、終生考えたことではありませんでした。したがって、ポール・ハリスとは政敵の立場にあった人であります。

もう一人は、不動産業者のウィリアム・ジェンスンであります。この人は、後にシカゴロータリークラブが親睦派と奉仕派に分かれて争いだした時に、クラブに嫌気がさして退会しました。

この6人で何を決めたかと言いますと、我々は皆職業人であるから、例会を開く場合には会員の職場を持ちまわって例会を開くという原則を決めたのであります。

ただ、この職場持ち回りの原則は、後に、会員が増えてきたことと例会で食事をとる慣例が生まれてレストランやホテルで例会を開くようになって消えました。

その次は、2週間後の3月23日、シルヴェスター・シールの石炭置き場で集まりました。この時は三人増えて合計九人でありました。

一人は、オルガン業者のアルバート・ホワイト。シカゴロータリークラブの2代目の会長をつとめた真面目なロータリアンでありました。

もう一人は、洗濯業者のアーサー・アーウィン。彼はポール・ハリスの懐刀と言われ、いつもポール・ハリスのそばにいたといわれています。

三人目は、保険代理店業者のチャールズA・ニュートン。彼は、大変記憶力の優れた人でありまして、例えば、『チャーリー、クラブの家族会は何時から始まったのか』と聞くと即座に『あれは何年何月何日のクラブの理事会で決めたのが最初だよ』と応えると言う具合に全ての慣例を覚えていたということでありました。

チャールズA・ニュートンには、もう一つおもしろいエピソードがあります。彼がシカゴロータリークラブに入会したために、メルビン・ジョーンズという同業者が一業一会員制の原則によって入会できなくなったのであります。

メルビン・ジョーンズは止むを得ずビジネスサークルという奉仕クラブに入会したのでありますが、ロータリークラブと比べるとやはり満足できなかったので12年後の1917年、ロータリークラブ以外の奉仕クラブの代表をテキサス州のダラスに集めて協議し、ライオンズ国際協会を創立するに至るのであります。したがって、チャールズA・ニュートンよりも先にメルビン・ジョーンズがシカゴロータリークラブに入会していたとすれば、今日のライオンズクラブは存在しなかったということになるのです。

要するに、アルバート・ホワイト、アーサー・アーウィン、チャールズA・ニュートンの三人が加わって合計九人の会合となりました。

ポール・ハリスは、ここで政策判断を迫られています。九人で例会を開いてもお通夜のような、あと10人位は会員が欲しいな、と思ったのでありますが、それを待つと時機を失するかもしれない、ここは思い切ってTry and Errorで出発しようと言って、この九人で、会長に石炭業者のシルヴェスター・シール、通信担当幹事にウィリアム・ジェンソン、統計係幹事にハイライム・ショーレイ、そして会計にハリー・ラグルスをそれぞれ選任し、ロータリークラブというクラブ名を決めて、クラブとして出発したのであります。

この会合の大事なことは、規則的な例会出席の原則(例会出席の強制の原則)を決めたことでもあります。最初の会合で決めた一業一会員制の原則と3回目の会合で決めたこの規則的例会の出席の原則は、後に至ってロータリーが『奉仕』を提唱するようになってからロータリーの核になったのであります。

1959~60年度国際ロータリー会長ハロルド・トーマス(Oak Land Rotary Club, New Zealand)が、『ロータリー・モザイク』(現在絶版)という著者を出しましたが、その中に、『我々が憂慮に堪えないことがある。それは、ロータリーを今日の力と安定にまで築き上げた二つの原則が次第に稀薄に、更に稀薄にされていく傾向がある。その二つの原則とは、一業一会員制の原則と規則的例会出席の原則である。この二つは、ロータリーの核にある原則である。』という趣旨のことを述べているのであります。

したがって、このどちらか一つでも消えていくと、それは最早ロータリーとはいえないのであります。

さて、何はともあれ、九名でロータリーが出発しました。

会長に選ばれたシルヴェスター・シールが、『石炭業者の展望について』というテーマで就任の挨拶をしました。これが、現在のインシエーションスピーチの始まりであると言われていました。

彼らは、ロータリークラブとして出発したのではありませんが、世のため人のための奉仕ということは全く考えていませんでした。自分達がお互いに助け合って隆々と栄えていくような楽しいクラブを作ろう、と言って集まったのでありますから、自分達以外の人のことは、一切頭になかったのであります。言わば、この時点で原始ロータリーは、エゴイズムの出発でありました。

どのような事をしていたのか、といいますと、職業人の集まりですから、色々な職種の人達がいます。そこで、物を買う時は、必ず会員から買うことにする。例えば、

石炭を買うときはシルヴェスター・シールの店で買い、洋服を作る時は、ハイラム・ショーレイの店で作る、という具合にお互いに会員同士の取引を義務づけたのであります。そして、お互いに会員同士は親類付き合いをするのでありますから、親類は親類から暴利を貪ってはならないと言うので、原価の取引を義務づけたのであります。そして、前の例会から今度の例会までに誰と誰が取引したか、という事を統計係の幹事ハイライム・ショーレイが例会で発表したのであります。このように、物を買うときには、必ず会員から買わなければならないと義務を負わされたのであります。

ただ一つ問題がありました。原価の取引といっても、ポール・ハリスの弁護士の報酬の原価とか僧侶の御布施の原価は、一体幾らなのかという議論がでてきました。

ポール・ハリスはこれに対して、『皆、頭が良すぎるよ。これは精神的な考え方でいいだろう』と言って問題を解決しました。これはロータリー的に見て非常に良い解決法であったと思います。何故ならば、ロータリークラブというものは、元来ファジーな団体であり、すべての事柄を原則で割り切ることはできないからであります。

それから、彼等は、お互いの職業を地域社会に対してPRし合いました。例えば、地域の人から、誰か良い弁護士を知らないかと聞かれるとポール・ハリスを紹介し、オルガンを買いたい人にはアルバート・ホワイトを紹介するという具合にして会員仲間の職業を宣伝し合ったのであります。

以上を要するに、原始ロータリーは、物質的相互扶助から出発したのでありますが、やがて、彼等は、お互いの企業経営上に悩みを例会に持ち寄って相談するようになりました。(精神的相互扶助)

或る会員が『自分の会社では、いま、こういう問題を抱えて困っている』と言うと、会員は皆業界が違いますから発想も違います。そこで、他の会員が『そういう問題は、自分の業界では、もう解決済みだ』と言って知恵を授けてくれる。その知恵を持ち帰って自分の企業発展の糧としたのであります。

このようにしてロータリークラブの例会が、くしくも経営相談所的な機能を営むようになったのであります。この職業上アイディアの交換、発想の交換がロータリークラブの大変重要な機能であり、初期のロータリークラブの定款には、会員の発想の交換機能が明記されていたのであります。ところが、後に至ってその文言が消えてしまいました。何故消したのか、と言うと、発想の交換ということは、自分達にとっては、文字に書くまでもない至極当然のことだから、といって消したのであります。

もっとも、職業奉仕という言葉は、1927年に初めて生まれたのでありますが、職業奉仕の原理自体は、既に

1910年頃から潤沢に実践されていたのであります。その実践の倫理面におけるハイライトは、1915年サンフランシスコの国際大会における『全分野の職業人を対象とするロータリー倫理訓』（ロータリー道徳律）の採択であります。

彼等は、世のため人のための企業経営についての発想の交換の中から、いかなる不況期にも潰れない強靱な体質の企業を作り上げる原理を開発し、その原理を実践しながら、1927年になって、言わばロータリー的企業官理論とでも言うべきこの実践原理の総体を『職業奉仕』と名付けたのであります。

いかなる不況期にも倒産し原理などという事が、どうして立証出来るのか、という疑問がでるかも知れませんが、職業奉仕という言葉が生まれた1927年のわずか二年後にアメリカに経済社会を襲った空前絶後の大パニックの時にも、ロータリンは一人も倒産しなかったのであります。これは、1910年頃から職業奉仕の原理を実践した功德であったといわれているのであります。

しかし、ロータリアンだけが倒産しなければよいのか、世のため人のためと言うのであれば、自分だけ倒産しないというのは、エゴイズムの原始ロータリーと同じではないかと言う反論が出るかも知れませんが、しかし、ロータリーの職業奉仕は、既にその点を考えているのであります。即ち、この資本制経済社会の自由競争の世界では、ロータリアンたる者は、職業奉仕の原理を実践することによって、すべからず勝者になったならば、敗れて行った敗者の代弁者にならなければならないとロータリーの職業奉仕論は説くのであります。

1910年から1942年まで32年間に亘って、国際ロータリーの事務総長を務めた偉大なる組織管理者チェスレー・レリーは、『ロータリーが出来たことのことを考えてみよう。アメリカ経済社会に企業組合は一つもなかった。商工会議所はあるにはあったがその体を成してなかった。全アメリカ経済社会に企業組合を作り、商工会議所の無いところに商工会議所を作りその体を成してなかった商工会議所をして職業の倫理を提唱する団体として蘇らせたのは、ロータリーがアメリカ社会に残した最大功德である』と言っているのであります。

このような形で、ロータリーが世のため人のために尽くし、そして1929年の経済パニック後の不況を救済していったのであります。このような奉仕こそ、職業人の集まりであるロータリーの本来の奉仕なのであります。

したがって、例えば、老人ホームに100万円寄付したとします。このような奉仕もロータリアンとしては避けて通れない事柄であり、なさねばならぬことであります。しかしこれは、ロータリーでなくとも出来ることであります。ライオンズクラブにもキワニスにも出来ることで

あります。

ロータリーの本来の奉仕というものは、ライオンズにもソロプチミストにも他のいかなる奉仕クラブにも出来ない奉仕、ロータリーにしか出来ない奉仕であります。

それは、職業人の集まりであれば、職業を通じて職業倫理を提唱するとか、経済社会を復興させるとか、このような形で世のため人のために尽くしていくことであります。ロータリアンのこのような心の開発、ロータリアン一人各々のパーソナリティを高めていって、その高まって行った力が地域社会を改善し、業界を浄化して行く、そのようにして世のため人のために尽くしていく。これが、ロータリー本来の奉仕であるということを初期ロータリーの人達は考えていたのであります。

さて、発想の交換の話に戻します。職業奉仕は、ロータリークラスの発想の交換機能から出てまいりました。発想の交換ではなく、単なる物質的助け合いであれば、職業奉仕の原理は生まれなかったのであります。

以前よく『ロータリーのロータリーたる所以は、職業奉仕の実践にあり』という事を耳にタコが出来るほど聞かされたのでありますが、その職業奉仕と言うものは、ロータリーが奉仕を自覚する以前の原始ロータリーの段階において、既にクラブに内在していた発想の交換機能に端を発するという事を覚えていただきたいのであります。

ところで、シカゴのロータリークラブは、次第に会員を増やして行きましたが1906年春、弁理士のドナルド・カーターに入会を勧誘したところ、彼は、ロータリークラブの助け合いの原則（互惠主義）を聞いて、『確かに、入会すれば、自分達はお互いに助け合って、豊かになっていだろう。しかし、一業一会員制の原則の為に入会できない地域の同業者はどうなるのか。また、職業を持たないために、入会できない地域社会の人達はどうか。私達は地域社会に生まれ、地域社会で育てられ、地域社会でお世話になって生活している。そのお世話になっている地域社会に何等お恩返しもせず、何等の足跡も残さない。自分達の事しか考えないエゴイズムのような考え方のクラブは、おそらく永続性がないだろう。私は、そういう生き方はしたくない』と言って入会を断ったのであります。

これを聞いていたく反省したのがポール・ハリスでありました。『ドナルド・カーターの言う通りだ。クラブの行き方を考えよう。』と言って、世のため人のためのことも考えるクラブにするために、クラブの綱領も改正し、それまでは『親睦』と『相互扶助』の2項目だけでしたが、更に、シカゴ市の利益を推進し、シカゴ市民

に対し、市民として誇りとシカゴ市に対する忠誠の念を普及せしめるという趣旨の対社会的意義を自覚した1項目を付け加えました。

これを聞いて、ドナルド・カーターは入会したのであります。

そして、世のため人のためのクラブであれば、シカゴ市にだけあればよいという筋合いの事ではなく、全アメリカの商的社会にあつて然るべき事柄である、という考え方が生まれ、ここにロータリー拡大の路線が敷かれたのであります。

先般、認証状伝達式を挙行された泉州KUMATOR Iロータリークラブも、この考え方に則って創立されたのであります。

我がクラブも同様に15年前その一員として認証状を受けたのです。

クラブの皆様におかれましては、過去に学ぶことによって現在のロータリー運動を正しく認識しそして、正しくロータリーの未来の展望を切り開いて行かれることを祈ります。

コスモスの会について

会長 吉川 美幸

皆様、今年は特に残暑も厳しく、まだまだ過ごしにくい日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。7月からまた、堺フェニックス RC の新年度が始まりました。今年度の方針として、今まで以上に会員、そしてご家族の方と親睦を深めていきたいと考えております。以前に“コスモスの会”という女性会員と会員の奥様との親睦会があったことを思い出しました。女性同士今後楽しく集まれる“コスモスの会”を再開できればと思っております。“コスモスの会”を再開するにあたり、皆さんと意見を出し合う場を設けましたので、お時間の許す方はお集まり下さいますようお願い致します。

日時 9月28日(水) 11時より

場所 第一ホテル堺 地下 酬星帆 にて



にこにこ報告

(担当 河野 強 副 SAA)



みなさんお久しぶりです。これからも宜しく願います。

堺フラワーロータリークラブ 会長 尾羽根 伸幸様



尾羽根さん、いらっしやいませ。古巣にこられていかがでしょうか。土曜日に和歌山へお米、掃除道具等を持って行って参ります。中野さん今日はお話を沢山聞かせていただきありがとうございます。すごく勉強になりました。それにしても話し上手ですね。

吉川 美幸 会長



昨日台風の影響もなく無事にバンコクより帰国出来ました！と、いうわけでニコニコです！

田辺 弘樹 幹事



色々行事が有りますのになかなか参加出来ません。すみません。堺フラワーRC 尾羽根様、本日はありがとうございました。又、中野 一郎会員、本日は卓話本当にご苦勞様でした。RCについて興味深く聞かせていただきました。御陰で勉強になりました。

犬伏 幸代会員



例会を欠席させていただき申し訳ございません。

片岡 富美子会員



中野さん勉強になりました。ありがとうございました。来週は「会員感謝の集い」です。懐かしい元会員さんも来ていただけます。皆さん、参加してください。尾羽根さん、堺フラワーRC 1周年式典の準備頑張ってください。

河野 強会員



中野様本日は本当にありがとうございました。国際奉仕活動の事総てお任せいたしまして申し訳ございません。感謝致しております。

辻野 美智子会員



台風による被害お見舞い申し上げます。和歌山県の復興に何かお手伝いできれば。 中井昭宏会員



地震、台風と被害が続いておりますが、皆が元気に明るく過ごしていけたらと思います。力を合わせて頑張りましょう！ 中井崇嗣会員



本日は卓話です。よろしくお願ひします。 中野 一郎会員



中野 一郎委員長、本日の卓話、大変勉強になりました。ありがとうございます。尾羽根会長、本日はようこそお越し下さいました。ありがとうございます。 松本 美和子会員

堺市民講座 第14回宿院ふれあい劇場

高齢社会を楽しく生きるための講演会

日時：9月25日(日)

13:00開場 13:30開始

場所：堺市小集会所(熊野集会所)

堺区宿院町東2-1-6

第一部

認知症を知り地域社会で支えるには

講師 中井昭宏先生

<講師の紹介>

ナカイクリニック院長 医学博士 堺市認知症相談医
地域在宅医療介護ならびに認知症問題に熱心に取り組まれている熱血先生です。認知症とは何か地域で支えるにはどうすればよいかを実態と医療の立場でわかりやすくお話して下さいます。

認知症の方に寄り添うには

講師 貝山香純先生

<講師の紹介>

さくら訪問看護ステーション管理者 在宅褥瘡予防・管理士

地域に密着し訪問看護を行っている看護師さんです。自宅での認知症の看護介護について何をすればいいのか、どういった看護介護が必要なのかお話しして下さいます。

主催：堺「まち・はなそうよ会」宿院ふれあい劇場実行委員会

協力：校区自治連合協議会

後援：堺市 堺市教育委員会 堺市社会福祉協議会

南大阪在宅医療看護研究会 堺フェニックスロータリー

認知症

認知症の定義は、一度正常に達した認知機能が後天的な脳の障害によって持続性に低下し、日常生活や 社会生活に支障をきたすようになった状態を言い、それが意識障害のないときにみられる。

認知症は特別な病気ではなく、高齢者であれば誰でも発症する可能性のある病気で、現に日本の80歳以上の4人に1人は認知症患者であると言われています。現在、認知症になっている人はわかっているだけでも全国に170万人いるとされ、25年後には445万人になると推計されています。

認知症と言ってもその原因や症状で様々な種類があり、脳の神経細胞が何らかの影響で減少していく、アルツハイマー型やレビー小体型などや、脳に器質的な異常が起こり特に脳の血管がつまる事でその先の神経細胞が死滅する脳梗塞に関連する脳血管性認知症や、事故や薬の影響で脳の細胞に影響が与えられ認知症になる事もあります。

認知症は脳の神経細胞が死んでその機能が失われる事で生じる中核症状が起こり記憶障害や見当識障害が起こったり、中核症状が原因で患者の性格などに変化を与える周辺症状が見られます。今回は中核症状についてお話します。

記憶障害：ちょっとした情報を記憶しておく事が出来ず、数分前の出来事が思い出せなかったり、質問して回答が得られても記憶出来ないため同じことを何度も繰り返し質問したりします。近い記憶ができなくなります。そのため日常生活で、しまい忘れや置き忘れが増えて、盗まれたと勘違いしてトラブルになるケースもあります。古いことは覚えているのに、最近のことは忘れてしまいます。もちろん病気が進行すれば古いことも忘れてしまいます。

見当識障害：場所や時間、また環境や周囲の人間等自分が置かれている状況を把握する認識能力が正常に機能しない状態で、初期に日付や時間が認識できず、症状が進行すると場所、最後に周囲の人も認識出来なくなります。(認知障害)

聴覚や音声機能、発生機能には問題がないのに行動や言語に対する認識が正常に行われなくなり、言葉がでてこなくなる**失語**

体に運動を阻害する器質的な病変や障害がない、麻痺などが無いのに体をうまく動かせない**失行**。衣服を着替えたり、簡単な図形を書いたり、ボタンを留める事が出来ないなどの症状が見られます。

また視力には異常がないにも関わらず、物事を認識できなくなります。対象に直接触ったり、見たりしていても認識できなかったり、左右のどちらかしか認識できず片側の事がまったく認識されない**失認**

思考力障害：思考力異常とは判断力や注意力が失われて、順序立てて物事を考える事が出来なくなる思考機能の障害で、脳の記憶に障害が起きているためにあまりにも思いがけない思考が生まれ、思考に至るまでの過程がなかったり、知識や経験が不鮮明である事から妄想がみられるようになります。

中核症状には他にもうつ状態、意欲減退、情緒障害、行動異常や自発性低下などの症状もあります。

認知症の方は、一人で生活する事は不可能で周りの援助が必要となります。近所に買い物に行くにしても、おつりや支払い金の計算が出来ず、たとえ近所であっても帰り道がわからなくなったり、そもそも何をしに外に出たのかわからなくなるなどの様々な困難が生じます。家族や介護の人だけが理解するのではなく、地域の住民が理解し援助してあげる事が今後の超高齢社会に必要です。地域社会で高齢者を支えるためには、どうしたらいいのか。

ナカイクリニックでは在宅医療を行っています。通院困難な患者さんであればお若い方からお年寄りまで、病気の種類や障害の種類に関係なく受けることができます。実際に小児麻痺や先天性疾患の小児の方から、うつ病や統合失調症などで外出困難な方、さらには様々な難病の方や癌の方、超高齢の寝たきりの方まで実に様々な方に在宅医療を行っています。その中でこれから増加する認知症に寄り添うために何が出来るのか。

厚生労働省指定の在宅支援診療所として、医師や看護師が居宅を訪問し、24時間のサポート対応し、訪問薬剤師、訪問看護師、社会福祉士などとのチーム医療を実践し、地域の各種医療機関との連携も図り、いかにサポート体制を構築できるのか・・・大きな課題です。

また、がんの患者さんの緩和医療など、在宅支援診療所として、体力の続く限り患者さんをサポートいたします。当院は緩和ケアチームを、がんの痛みに立ち向かう医療チーム『オレンジサークル』として認定を受けています。まずは電話でご相談ください。

和歌山県災害救援物資運搬

9月24日

吉川 美幸 会長 田辺 弘樹 幹事

石田 得子会員 河野 強会員の4名が、

新宮 RC 様の要望で仮設防災センターまで物資を届けました!!

品名	数量	品名	数量
お米5kg	80袋	日用品は中井明宏会員より支援頂きました	1式
一輪車(土を運ぶ物)	5台	・リンスインシャンプー	1箱
剣スコップ	5本	・洗濯用洗剤	2箱
角スコップ	6本	・歯ブラシ	1箱
ポリバケツ	30個	・マスク	1箱
ほうき	20本	・生理用品	1箱
モップ	20本		
モップの交換布	40枚		
デッキブラシ	30本		
ぞうきん(10枚)	25箱		
竹ホウキ	10本		
チリトリ(造園用)	10個		
軍手(12足)	50組		
ゴム手袋	50袋		
土嚢袋	300枚		

ライフガーデン社員の皆様が物資を仕分け一つひとつに「堺フェニックス RC 救援物資」のラベル付け、積み込み、明日の準備をしてくださいました。有難うございます



前日に中井会員が奥様も一緒に物資を届けて頂きました！





新宮市まで 30km 位で立ち寄ったガソリンスタンド向かい空地の光景



新宮RC様クラブ事務所前
(新宮市商工会議所)



新宮 RC 植会長・汐崎ガバナー補佐様



防災センターに搬送中、片側通行規制があり待機中 (約 20 分)



住民の皆さんで懸命に片付けをされています！
言葉では表現できない状況でした！！



役所の方々に大変感謝していただき、一緒に物資をセンターへ運びました。



センターには全国からさまざまな支援物資が届けられており、被災なさった方が直接受け取りにこられました。

